



はじめよう！！

かぞく

家族ふれあい読書

どくしょ



家族ふれあい読書とは、家族で一緒に本を読み、

コミュニケーションをとることを目的とした取り組みです。

テレビ・ゲーム・インターネットからはなれて、

家族が本を通してふれあう楽しい時間をすごしてみませんか？



なに
何をすればいいの？

家族で同じ本を読む、読んだ本の感想を言おう、

読み聞かせをしよう などいろいろなやり方があります。

料理の本を読んで一緒に作ってみたり、図鑑を使って

一緒に調べものをしたりするのも楽しいですよ。



いつするの？

晩ごはんのあとや、寝る前など時間を決めて

曜日や日にちを家族で決めて取り組みましょう。

本が苦手という人も、まずは10分から！！



「家族ふれあい読書」に決まりはありません。

家族と一緒に”我が家流”のやり方を見つけましょう！！

朝倉市では毎月23日を「朝倉市子ども読書の日」としています。

毎月23日は、家族みんなで本を読みましょう！！



©竹宮恵子

朝倉市子どもの読書活動推進キャラクター



保護者の方へ

「家族ふれあい読書」は、子どもに本を読ませようとするのではなく、
基本は“子どもと一緒に本を楽しむ”取り組みです。
家族でともに本に親しみ、楽しい空間と時間を共有しましょう。

まずは10分からはじめてみませんか。



「ゆっくりできる時間がない・・・」という方も、
晚ごはんの後や就寝前に10分程度、読書をしてみませんか。
絵本や児童書でも、大人になってから読むと
新たな発見があって楽しいかもしれません。

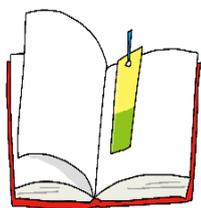
読み聞かせをしてみましょう！！

1人で本を読めるようになって、読み聞かせをしてもらう
喜びは別のものです。内容が少し難しい本や興味のなかった
分野の本でも、読み聞かせをしてもらうことでその内容の
面白さに気づくことがあります。
読み聞かせは、子どもの心を豊かにすると同時に
保護者と子どもの心をつなぐ大切なふれあいの場です。
子どもと一緒に読み聞かせを楽しんでみてください。



子どもと一緒に本を選んでみませんか。

子どもが選ぶ本からは趣味や興味など、子どもの世界が分かります。
本の選び方が分からない子には、映画やドラマになった本などを
紹介するのも一つの方法です。保護者が昔読んだ本を紹介して
あげるのもコミュニケーションがとれてよいかもしれません。
本の中に出てきた場所に行ってみたり、料理を作ってみたりするなど
読書を通して知ったことを実際に体験することで、
別の感動を味わうこともできますよ。



朝倉市中央図書館 TEL 22-3059
朝倉市あさくら図書館 TEL 52-3434
朝倉市はき図書館 TEL 63-3178

★図書館の情報は、広報誌やホームページ
ツイッターで見ることができます。
ホームページ <http://lib.city.asakura.lg.jp/>
Twitter アカウント (@ama9ilib)